

人生と時間③

時間の秘密 ~ ジャネーの法則 ~

遠くにドライブした時、行きは遅く感じるけど帰りは早く感じるのは初めてみた風景は印象に残ってインパクトを残し  帰りは一度みた風景なので(経験)ぼんやりみているので心に残らないから時間が早く経つ。人は歳をとる度にまた色々な経験をする度に少々のことは風景として心に残さなくなり時間が早く感じよう。これを「ジャネーの法則」といいます。 ※ 19世紀のフランスの哲学者ポール・ジャネーが提唱した法則

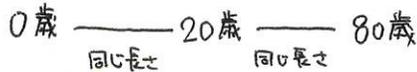
ジャネーの法則

$$Y = 1 \div X$$

(休憩時間) (年齢)

----▶ 時間の流るの速度は年齢と反比例する。というもの

0歳から20歳までと20歳から80歳までの体感する長さは同じと述べています。また、5歳時の7年の長さか50歳では1か月らしい体感とも言われています。 エッ!!



子どものころの体感にはすべてが新鮮で驚きで時間の経過が遅く感じたように大人になってもこの時間を遅らせることが可能なので。

それは!! 新しいことにチャレンジし心を感動させることにより時間の歩みを遅くできるようです。人生においては寄り道をしてワクワクドキドキを経験するのも良さそうですね。若かりしが走り出す    

(株)ISO 保険の相談ハイクー

よちゃん だよ!

余助 康弘
090-1638-5351

2023.8月号 Vol.163



不幸せなジョージ

~ 寓話シリーズ② ~

目撃者の
お見舞い申し上げます。
ごうとうごうとう
ご自愛下さい。



阿相 弘

イギリスのとある村に「ジョージ」という老人が住んでいました。彼はいつも不機嫌で文句ばかり言っていたので、村の人たちは彼にうんざりしていました。しかし、ジョージが80歳の誕生日を迎えた時に言いやりなれないことが起こったため、たちまち村中の誰もがその噂を耳にします。ジョージは何の文句も言わず



ニコニコと笑顔で「みんなあいつを、曲がった背中がピンと伸び、健康まで取り戻しているようだ」。村の集会上にジョージが来た時、皆が彼に聞きました。すると彼は「別に…」と答え、そのあし言葉を続けます。「80年間、幸せを追い求めてきたけど、無駄だった。80歳の誕生日を迎えた時、幸福を求めることをやめ、ただ人生を楽しむことにした。さうとどうだい、今、私は幸せなんだ!!」

ありとよい幼年の幸せを追いかけると、その幸せを持っていない今かと思ふ不幸を感じ、79歳までのジョージのようになってしまう。

幸せはどこかにあつたのではなく、気づくことなのかもしれません。今も否定せず

今、この瞬間を楽しみたいものです。 